

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

平成27年産水稻におけるトビイロウンカの発生予想パターンについて

本年のトビイロウンカについては、これまでのところ本県の予察灯、ネットトラップでは捕獲されていないものの、隣県の長崎県諫早市では7月1日に捕獲されています。また、セジロウンカについては、本県において6月30日にまとまって捕獲されていることから、トビイロウンカについても県内へ飛来していると考えられます。(表1, 2)

今回、6月30日を飛来日とした、トビイロウンカの発生予想パターンを作成しました(図1)ので、各地域における発生状況の把握や防除要否の検討に当たっての参考としてください。

記

1. 飛来状況

- (1) 本県では、トビイロウンカはこれまでのところ捕獲されていないが(表1, 2)、長崎県諫早市では7月1日に捕獲されている。
- (2) セジロウンカが6月30日に佐賀市においてまとまって捕獲されていることから、トビイロウンカについても6月30日頃に飛来していると考えられる。

2. 防除対策

- (1) **防除適期は、幼虫ふ化揃い期**である(図1)。
- (2) 7月中旬～7月下旬に10株あたり成虫及び幼虫の合計値が2頭以上みられた圃場では、第一世代幼虫ふ化揃い期に防除を行う。
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認する。
- (4) 本種の増殖率は極めて高いことから、飛来量が少なくても坪枯れの被害を発生させることがあるため、今後の発生状況に注意する。
- (5) 本種の生態や防除対策の詳細については、「病害虫防除のてびき」や「トビイロウンカの生態と防除に関するQ&A」^{注)}を参照する。

注) 農業技術防除センターのホームページ (<http://www.pref.saga.lg.jp/web/boujo.html>)
トピックスに掲載中。

3. 今後の予想等

今後、新たな飛来がみられた場合には発生パターンが加わる可能性もあるため、最新の飛来状況については農業技術防除センターのホームページにおける「海外飛来性害虫情報」を参照する。

表1 ウンカ類の飛来状況(平成27年)

月	日	トビイロウンカ					セジロウンカ				
		佐賀県			長崎県		佐賀県			長崎県	
		佐賀市	佐賀市	嬉野市	諫早市	諫早市	佐賀市	佐賀市	嬉野市	諫早市	諫早市
		ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ネット トラップ	ネット トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ	ライト トラップ
6月	1日	0	0	欠測	0	0	0	0	欠測	0	0
	2日	0	0	欠測	0	0	0	0	欠測	36	0
	3日	0	0	欠測	0	0	3	0	欠測	25	5
	4日	0	0	欠測	0	0	0	0	欠測	4	0
	5日	0	0	欠測	0	0	2	0	欠測	0	0
	6日	0	0	欠測	0	0	0	0	欠測	2	2
	7日	0	0	欠測	0	0	1	0	欠測	9	1
	8日	0	0	0	0	0	0	0	1	33	0
	9日	0	0	0	0	0	0	0	0	47	1
	10日	0	0	0	0	0	0	0	8	9	0
	11日	0	0	0	0	0	1	0	1	83	0
	12日	0	0	0	0	0	16	0	0	10	0
	13日	0	0	0	0	0	0	0	10	6	0
	14日	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0
	15日	0	0	0	0	0	0	0	1	51	0
	16日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	17日	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0
	18日	0	0	0	0	0	0	0	1	36	0
	19日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	20日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	22日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	23日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	24日	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
	25日	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0
	26日	0	0	0	0	0	0	3	2	5	0
	27日	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0
	28日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	29日	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	30日	0	0	0	0	欠測	14	0	2	94	欠測
7月	1日	0	0	0	1	0	0	0	0	102	0
	2日	0	0	0	0	0	0	2	82	0	
	3日	0	0	0	0	0	0	0	42	0	
	4日	0	0	0	0	0	0	1	9	0	
	5日	0	0	0	0	0	0	0	1	10	0
	6日	0	0	0	0	0	0	0	9	12	0
	7日	0	0	0	0	0	0	0	5	11	0
	8日	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0
	9日	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
	10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注1) ウンカ類: 佐賀市のトラップは農業試験研究センター調査。嬉野市のトラップは農業技術防除センター調査。

注2) 長崎県のデータは、長崎県病害虫防除所提供。

表2 ウンカ類及びコブノメイガ飛来量の年比較

月	半旬	トビイロウンカ						セジロウンカ					
		佐賀市川副町		佐賀市川副町		嬉野市嬉野町		佐賀市川副町		佐賀市川副町		嬉野市嬉野町	
		ネット トラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	ネット トラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ	白熱球 ライトトラップ
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
6	1	0	0.1	0	0.0	欠測	0	5	4	0	1	欠測	5
	2	0	0.0	0	0.0	0	2	1	6	0	0	9	5
	3	0	0.1	0	0.3	0	23	17	39	0	14	12	19
	4	0	0.1	0	0.5	0	101	0	39	0	7	1	257
	5	0	0.3	0	0.9	0	127	0	30	0	40	4	939
	6	0	0.0	0	0.4	0	10	14	68	3	181	6	413
7	1	0	0.6	0	2.8	0	175	0	53	0	80	4	1069
	2	0	0.3	0	1.3	0	457	0	30	0	62	15	2594
	3	0	0.3	0	1.7	0	65	0	18	0	32	1	793
	4	0	0.2	0	1.4	0	98	0	27	0	66	0	1932

注1) ウンカ類: 本年の7月3半旬は佐賀市川副町、嬉野市嬉野町ともに7月12日までの値。

平年値は佐賀市川副町が過去35年、嬉野市嬉野町が過去28年の平均値。

ただし、嬉野市嬉野町は、飛来数が極端に多かった平成3年を除外した数値。

図1 トビイロウンカの発生予想パターン




(平成27年7月21日、佐賀県農業技術防除センター作成)



(注)

- (1) 6月30日の飛来虫を起点として、有効積算温度と佐賀市川副町(農業試験研究センター内)の日最高気温及び日最低気温(7月13日までは今年データ、7月14日以降は平年値)を基に、その後の発生を予測した。
- (2) **防除適期は、幼虫ふ化揃い期である。**
- (3) 飛来量及び本田での増殖量は地域及び圃場ごとに異なるので、必ず各地域及び圃場ごとの発生状況を確認して防除を実施する。

参考：ウンカ類幼虫の見分け方について

	若齢幼虫の体色	中～老齢幼虫の体色	水面での後脚の出し方
セジロウンカ	白っぽい	灰白の斑紋	 : 真横
トビイロウンカ	白っぽい	薄茶か茶褐色	 : 真横～やや斜め後ろ
ヒメトビウンカ	黄褐色	淡黄色か薄茶か茶褐色 (体側の色が濃い場合あり)	 : 斜め後ろ